



取扱説明書 Ver1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	4
基本操作	5
動作モード	5
各モードの設定	5
UC IR コントロール(別売)	9
DMX チャート	10
カラーマクロ	14
ディマーカーブ	15
寸法	15
メンテナンス	16
故障かな?と思ったら	16

はじめに

この度は、AMERICAN DJ UB 9Hをご購入いただき、まことにありがとうございます。UB 9Hは、6W HEX LED を 9 個搭載した LED ウォッシャーです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- マルチカラー対応
- 6つの動作モード
- デイマー: 0 - 100%
- サウンド・アクティブ・モード用マイク内蔵
- DMX 512 制御
- 3ピン DMX コネクター
- マグネット式固定
- DMX モード: 6、10、12、18 チャンネルモード
- ADJ UC IR、Airstream IR リモコン対応

製品仕様

モデル	UB 9H
電源	AC100V 50/60Hz
LED	9 x 6W HEX LED
消費電力	62W
色	RGBWA+UV
寸法	幅 1060 x 奥行き 90 x 高さ 63 mm
重量	2.6kg
ヒューズ	2A

※製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を分解しないでください。

基本操作

動作モード

UB 9 には 6 種類の動作モードがあります。

サウンドアクティブモード	内蔵マイクで感知した音に反応してカラーが変わります。
プログラムモード	内蔵プログラムで動作します。
スタティックカラーモード	63色のカラーから、使用するカラーを選択します。
オートモード	フェードを行いながらカラーが変化します。
RGBA & UV ディマーモード	RGBA&UV の明度を個別に調整します。
DMX モード	DMX コントローラーなどで灯体を制御します。

各モードの設定

【 スタティックカラーモード 】

プリセットされたカラーを呼び出します。

1. ディスプレイに「CO.01」～「CO.63」のいずれかが表示されるまで、「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望のカラーを選択します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
4. 「FS:00」～「FS:15」のいずれかが表示されます。数字はフラッシュのスピードを表します。「FS:00」でフラッシュ OFF、「FS:15」でフラッシュ速度が最も速くなります。「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望の値に設定します。

【 RGBA & UV ディマーモード 】

RGB それぞれの輝度を調整します。

1. ディスプレイに「r.000」～「r.255」の何れかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「赤」の明度を設定します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
4. 「G.000」～「G.255」の何れかが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを使い、「緑」の

明度を設定します。

5. 「SET UP」ボタンを押します。
6. 「b.000」～「b.255」の何れかが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを使い、「青」の明度を設定します。
7. 「SET UP」ボタンを押します。
8. 「A.000」～「A.255」の何れかが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを使い、「アンバー」の明度を設定します。
9. 「SET UP」ボタンを押します。
10. 「u.000」～「u.255」の何れかが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを使い、「UV」の明度を設定します。
11. 「SET UP」ボタンを押します。
12. 「FS:00」～「FS:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。
「FS:00」でフラッシュ OFF、「FS:15」でフラッシュ速度が最も速くなります。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
13. 「SET UP」ボタンを押します。

【 プログラムモード 】

内蔵のプログラムで動作します。

1. ディスプレイに「Pr.01」～「Pr.22」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い希望のプログラムを選択します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
4. 「SP.01」～「SP.99」のいずれかが表示されます。数字はプログラムの動作スピードを表します。
「SP.01」で最も遅く、「SP.99」で最も早く動作します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
5. 「SET UP」ボタンを押します。
6. 「Fd.01」～「Fd.99」のいずれかが表示されます。数字はフェードスピードを表します。
「Fd.01」で
7. 最も遅く、「Fd.99」で最も早く動作します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
8. 「SET UP」ボタンを押します。
9. 「FS:00」～「FS:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。
「FS:00」でフラッシュ OFF、「FS:15」でフラッシュ速度が最も速くなります。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
10. 「SET UP」ボタンを押します。

プログラム 21 とプログラム 22 のとき、ベースカラーとムーブカラーを 7 色から選択することができます。フラッシュモードの設定を行ったのち、「SET UP」ボタンを押すと「C1.XX」が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望のベースカラーを選択します。ベースカラーを選択したのち、再度「SET UP」ボタンを押すと、「C2.XX」と表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望のムーブカラーを選択します。

【 サウンドアクティブモード 】

内蔵マイクに感知した音に反応してカラーが変わります。

1. 「SU.00」～「SU.31」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。数字は、内蔵マイクの感度を表します。「SU.00」のとき、サウンドアクティブオフ、「SU.01」のとき感度が最も低く、「SU.31」で感度が最も高くなります。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の感度に設定します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
4. 「FS:00」～「FS:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「FS:00」でフラッシュ OFF、「FS:15」でフラッシュ速度が最も速くなります。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
5. 「SET UP」ボタンを押します。

【 オートモード 】

オートプログラムを実行します。

1. 「AUTO」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「SET UP」ボタンを押します。
3. 「Fd.01」～「Fd.99」のいずれかが表示されます。数字はフェードスピードを表します。「Fd.01」で最も遅く、「Fd.99」で最も速く動作します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
4. 「SET UP」ボタンを押します。
5. 「FS:00」～「FS:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「FS:00」でフラッシュ OFF、「FS:15」でフラッシュ速度が最も速くなります。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
6. 「SET UP」ボタンを押します。

【 DMXモード 】

外部DMXコントローラーで制御を行います。UB 9 では、9 つの DMX モードを使用することができます。

1. 「d.001」～「d.512」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い DMX スタートアドレスを設定します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
4. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「CH.06」「CH.10」「CH.12」「CH.18」から希望のチャンネルモードを設定します。
5. 「SET UP」ボタンを押します。

【 マスター・スレーブ設定 】

DMX ケーブルで接続した複数の UB 9 を同期させることができます。

1. マスターとなる UB 9 の DMX 出力とスレーブとなる UB 9 のDMX入力を接続します。
2. スレーブとなる UB 9 の「MODE」ボタンを押してディスプレイに「SLAu」と表示させます。
3. マスターとなる UB 9 をサウンドアクティブなど任意のモードに設定します。

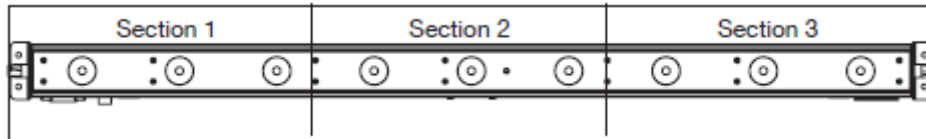
【 ディマーカーブ 】

ディマーカーブの設定を行います。

1. 「dr-1」～「dr-4」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望のディマーカーブを選択します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
 - 0 - Standard
 - 1 - Stage
 - 2 - TV
 - 3 - Architectural
 - 4 - Theatre

【 3 セクションモード 】

UB 9 は、3 セクションモードに切り替えて使用することができます。



UC IR コントロール(別売)

UC IR を使用して下記表の機能をリモート制御することができます。制御できる距離は最大 9mです。



UC IR ボタン機能対応表

ボタンの名称	機能
STAND BY	ブラックアウト(消灯)
FULL ON	ボタンを押し続ける: 全灯→ボタンを離す: 押す前の明るさに戻る
FADE/GOBO	フェード・モード有効。
“DIMMER +”/”DIMMER -”	カラーモードのとき、LED の明るさを調整
STROBE	長押ししてストロボモード有効。
COLOR	カラーホイールを調整。1－9 ボタンを使用してカラーを選択。カラーモードのとき“DIMMER +”/”DIMMER -”によって出力を調整
SOUND ON/OFF	サウンドアクティブ ON/OFF
SHOW	ショーモード有効。1－4 ボタンを使用してショーを選択

DMX チャート

6 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	赤 (0%– 100%)
2	0 – 255	緑 (0%– 100%)
3	0 – 255	青 (0%– 100%)
4	0 – 255	白 (0%– 100%)
5	0 – 255	アンバー (0%– 100%)
6	0 – 255	UV (0%– 100%)

10 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	赤 (0%– 100%)
2	0 – 255	緑 (0%– 100%)
3	0 – 255	青 (0%– 100%)
4	0 – 255	白 (0%– 100%)
5	0 – 255	アンバー (0%– 100%)
6	0 – 255	UV (0%– 100%)
7	0 – 255	カラーマクロ
8	0 – 31 32 – 63 64 – 95 96 – 127 128 – 159 160 – 191 192 – 223 224 – 255	シャッター/ストロボ LED オフ LED オン ストロボ (遅い–速い) LED オン パルス・ストロボ (遅い–速い) LED オン ランダム・ストロボ (遅い–速い) LED オン
9	0 – 255	マスターディマー (0%– 100%)
10	0 – 20 21 – 40 41 – 60 61 – 80	ディマーカーブ STANDARD STAGE TV ARCHITECTUAL

	81 – 100	THEATRE
	101 – 255	DEFAULT

12 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	赤 (0%– 100%)
2	0 – 255	緑 (0%– 100%)
3	0 – 255	青 (0%– 100%)
4	0 – 255	白 (0%– 100%)
5	0 – 255	アンバー (0%– 100%)
6	0 – 255	UV (0%– 100%)
7	0 – 255	カラーマクロ
8		PROGRAM
	0 – 15	OFF
	16 – 25	PROGRAM 1
	26 – 35	PROGRAM 2
	36 – 45	PROGRAM 3
	46 – 55	PROGRAM 4
	56 – 65	PROGRAM 5
	66 – 75	PROGRAM 6
	76 – 85	PROGRAM 7
	86 – 95	PROGRAM 8
	96 – 105	PROGRAM 9
	106 – 115	PROGRAM 10
	116 – 125	PROGRAM 11
	126 – 135	PROGRAM 12
	136 – 145	PROGRAM 13
	146 – 155	PROGRAM 14
	156 – 165	PROGRAM 15
	166 – 175	PROGRAM 16
	176 – 185	PROGRAM 17
	186 – 195	PROGRAM 18
	196 – 205	PROGRAM 19
	206 – 215	PROGRAM 20
	216 – 225	PROGRAM 21
	226 – 235	PROGRAM 22

	236 – 255	AUTO PROGRAM
9	0 – 255	プログラム速度/サウンド感度
10		シャッター/ストロボ
	0 – 31	LED オフ
	32 – 63	LED オン
	64 – 95	ストロボ(遅い-速い)
	96 – 127	LED オン
	128 – 159	パルス・ストロボ(遅い-速い)
	160 – 191	LED オン
	192 – 223	ランダム・ストロボ(遅い-速い)
	224 – 255	LED オン
11	0 – 255	マスターディマー (0%– 100%)
12		ディマーカーブ
	0 – 20	STANDARD
	21 – 40	STAGE
	41 – 60	TV
	61 – 80	ARCHITECTUAL
	81 – 100	THEATRE
	101 – 255	DEFAULT

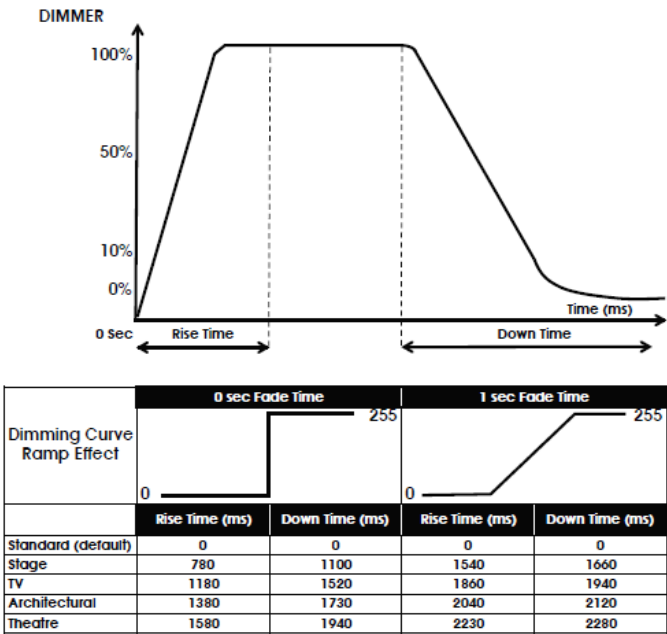
18 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	赤セクション 1 (0%– 100%)
2	0 – 255	緑セクション 1 (0%– 100%)
3	0 – 255	青セクション 1 (0%– 100%)
4	0 – 255	白セクション 1 (0%– 100%)
5	0 – 255	アンバーセクション 1 (0%– 100%)
6	0 – 255	UV セクション 2 (0%– 100%)
7	0 – 255	赤セクション 2 (0%– 100%)
8	0 – 255	緑セクション 2 (0%– 100%)
9	0 – 255	青セクション 2 (0%– 100%)
10	0 – 255	白セクション 2 (0%– 100%)
11	0 – 255	アンバーセクション 2 (0%– 100%)
12	0 – 255	UV セクション 3 (0%– 100%)
13	0 – 255	赤セクション 3 (0%– 100%)
14	0 – 255	緑セクション 3 (0%– 100%)
15	0 – 255	青セクション 3 (0%– 100%)
16	0 – 255	白セクション 3 (0%– 100%)
17	0 – 255	アンバーセクション 3 (0%– 100%)
18	0 – 255	UV セクション 3 (0%– 100%)

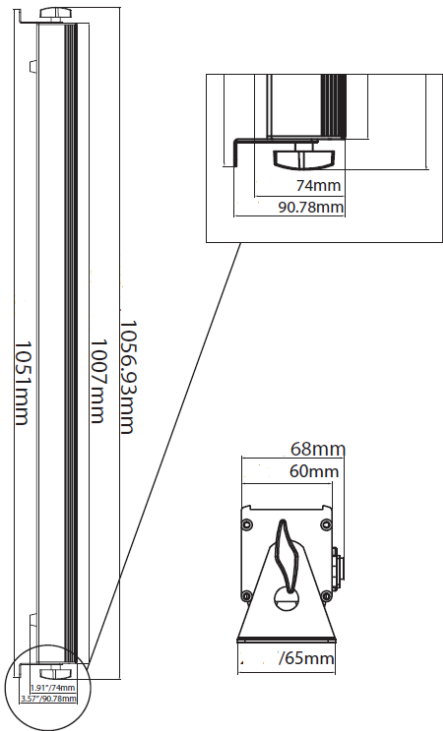
カラーマクロ

0-3=Off	64-67=B+W	128-131=G+B+W	192-195=R+B+W+A
4-7=Red	68-71=B+A	132-135=G+B+A	196-199=R+B+W+UV
8-11=Green	72-75=B+UV	136-139=G+B+UV	200-203=R+B+A+UV
12-15=Blue	76-79=W+A	140-143=G+W+A	204-207=R+W+A+UV
16-19=White	80-83=W+UV	144-147=G+W+UV	208-211=G+B+W+A
20-23=Amber	84-87=A+UV	148-151=G+A+UV	212-215=G+B+W+UV
24-27=UV	88-91=R+G+B	152-155=B+W+A	216-219=G+B+A+UV
28-31=R+G	92-95=R+G+W	156-159=B+W+UV	220-223=G+W+A+UV
32-35=R+B	96-99=R+G+A	160-163=B+A+UV	224-227=B+W+A+UV
36-39=R+W	100-103=R+G+UV	164-167=W+A+UV	228-231=R+G+B+W+A
40-43=R+A	104-107=R+B+W	168-171=R+G+B+W	232-235=R+G+B+W+UV
44-47=R+UV	108-111=R+B+A	172-175=R+G+B+A	236-239=R+G+B+A+UV
48-51=G+B	112-115=R+B+UV	176-179=R+G+B+UV	240-243=R+G+W+A+UV
52-55=G+W	116-119=R+W+A	180-183=R+G+W+A	244-247=R+B+W+A=UV
56-59=G+A	120-123=R+W+UV	184-187=R+G+W+UV	248-251=G+B+W+A+UV
60-63=G+UV	124-127=R+A+UV	188-191=R+G+A+UV	252-255=R+G+B+W+A+UV

ディマーカーブ



寸法



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 30 日から 60 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

